

## 会計・固定資産システム変更内容

- バージョンアップを実行する前に以下をご確認ください。  
現在のPS7会計システムのバージョンが「7.31.2024.0229」以上であること
- バージョンアップ後は、「7.31.2024.0719」となっていることをご確認ください。

分類	No.	機能名	内容
会計	1	資金収支仕訳入力 総勘定仕訳入力 支払予定仕訳入力	以下の条件をすべて満たす場合、伝票番号が重複する不具合を修正しました。  ①バージョンが「7.31.2024.0417」以上である。 ②伝票番号を自動採番する設定となっており、「仕訳の訂正時の再採番」の設定が「伝票番号を変更しない」となっている。 (マタ登録-◇仕訳-伝票番号自動採番体系登録内「採番方法詳細設定」ボタンから確認します) ③仕訳の登録を次の手順で行う。 (1)通常の仕訳追加を行う。(自動採番の体系に従い、伝票番号が正しく採番されます) (2)次伝票を引き続き入力し、「一時保存」を行う。 (3)(2)の伝票を本伝票に更新する。 →(1)の伝票番号と重複した伝票番号で登録されてしまいます。  ※クラウドをご利用のお客様は7月11日深夜に適用済です
	2	資金収支仕訳入力 総勘定仕訳入力 支払予定仕訳入力	単発払いで支払口座が入力されている状態で支払先コードを入力(変更)した場合に支払口座をクリアするかどうかのメッセージを表示するように改善しました。
固定資産	3	除却入力(固定資産台帳入力)	除却が既に登録されている状態で除却日の変更をすると、当期償却額の計算と期末簿価が不正になる問題があったため、除却済のデータは、除却年月日等の情報を変更不可となるように仕様変更を行いました。 今後、除却年月日等の情報の変更は、一度除却の取消を行っていただき、再度除却処理を行うようお願いいたします。
	4	固定資産台帳入力	過年度除却資産の管理区分が表示されない不具合を修正しました。